

【別紙資料1】

「漫才ロボット」 あいちゃんとゴン太のご紹介

- 「漫才ロボット」は、 その場でお題（キーワード）を与えると、インターネットからそのお題のニュース記事をピックアップして、そこから、さらにインターネットでそのニュースに関する様々な知識を取得し、人工知能（AI）の力で漫才台本を自動生成し、2体のロボットが漫才を演じます。
- 2体のロボットは、ボケ担当のゴン太と、ツッコミ担当のあいちゃんによるコンビです。
- 自動生成された漫才台本は、「つかみ」「本ネタ」「オチ」からなり、つかみは季節の挨拶をし、本ネタ部分は、言い間違えや過剰ボケ、ノリツッコミ、対立ボケや感情ボケ等が行われています。そして最後のオチでは、「なぞかけ」を自動生成します。

「漫才ロボット」の大きさは、あいちゃんが1m、ゴン太が50cmのでこぼこコンビです。

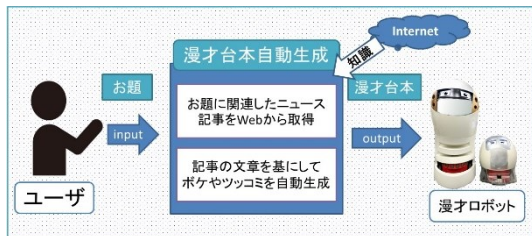
（スマホを搭載した小型の「漫才ロボット」もあります）



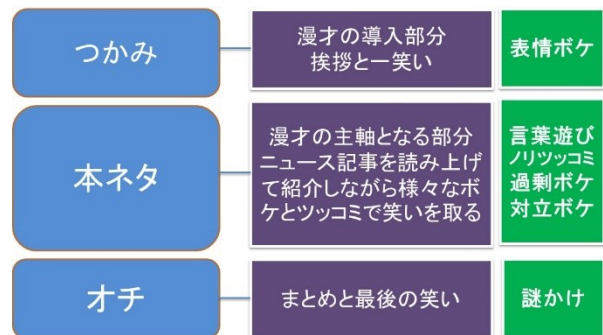
あいちゃん（左）とゴン太（右）



小型「漫才ロボット」



漫才台本生成イメージ



漫才台本自動生成の仕組み